

早春の弘法山、尾根を歩く

時 3月8日(水) 晴 14000歩 10km

コース 秦野駅→水無川→弘法山公園入口→浅間山(193m)→権現山(243m)→
弘法山(235m)→善波峠→吾妻山(144m)→鶴巻温泉駅

参加 平野(L)、武倉(SL)、他17人(内本日入会者1名)



今日はやや健の里山歩き、10時30分秦野駅集合。駅の西口デッキには見慣れた顔がだいぶ集まっている。



日も昇り心地よい寒暖い早春の空気の中を、全員が揃ったところで出発。今日は、150~250mの四つの山を縦走？する



秦野駅の西側は始めてだな・・・
川に沿ってチョット歩き・・・



路地に入ると、「日本名水100選」の一つに認められた秦野の湧水が飲める水場があった。皆知っているらしい、「ホントに美味しいの？」



「どう・・・？ 美味しい？」
「ウウ・・・ン？ 冷えてないからかな・・・」



腹を水で満たしたところで、橋を渡り河原に降り
ます



河原はきれいに整備されている、ここでストレ
ッチとコース説明、「気持ちいいー！」



この川「水無し川？」、地図を見ると下流の方は
「金目川」となっているけど？



再び橋を渡ると向うに見えるのが浅間山？
標高 193m もあるか？・・・秦野駅がすでに海拔
100m あるらしい



とりあえず橋をわたって登山口へ



登山口で上りに備えて上着を脱ぐ方も
「気合入ってるな・・・！」



標高が 193m 無いとは言え、いきなり階段を登る
ような「上り」から・・・



まだ寒さが少しピリッとする空気の中をモクモク
と・・・



この急角度です・・・上までこのまま続くの？



早くも最後尾とは間が空いて来て・・・



何とか上が見えてきたみたい？



「フー！」皆目が覚めた
「いきなりだったね！」



最後尾だった大平さん「オレ、先に行っている
から後から来て！」「え、えー！」



先頭で逃げる？が、「追いつかれてますよ！」



ここが浅間山の頂上？
周囲の眺望はとても良い



「これは秦野の街・・・？」
「とりあえず一休み！」



「いきなりでチョットきつかったわね」
「私は若いから？大丈夫ヨ」・・・？



この先も気持ちの良い林が続きます



「今日は早めの昼食って、言ってたよな！」



一旦道路を横切り、登り口には「関東ふれあいの道」の標識が・・・昔来たのか？



「展望台がある！」 権現山の頂上？



広いねー・・・・・・・・「さーて弁当！」
眺望は満点、伊豆七島が式根島ぐらいまで見え
すっかり「満足」、大島が目の前でビックリ



野鳥の看板が有るけど・・・声は聞こえない！
しかし野鳥を撮影している方は何人か・・・



「予報では、午後、雨もありそうだった」
「私は晴れ女だから・・・」



「そろそろ出発かナー？」
「あ、集合写真まだ撮ってないなー！」



逆光のこの向きでの撮影注文・・・「なるほど！」これだと「しわ」が・・・皆さんお若い！
「注文したのは誰～れだ？」



午後の部スタート、最後尾組も最初は元気良く！
まずは弘法山に向って・・・



先頭部隊は後ろを気遣って一休み
この辺は桜シーズンには登山客も多くなるとか！



「関東ふれあいの道」の案内板、
後から考えると、ここが弘法山の頂上？



他のグループが座ってたベンチもあったし・・・
ネコも一緒に休んでたし・・・



何しろ心地よい似たような雰囲気が続く！



この辺が善波峠だったのかな？



休憩かな？



リーダー、「いま〇〇山！次は△△山」と電車のよ
うなアナウンスお願いしますヨ



先頭もチョト疲れ気味の様子？



こちらはアフターを目標に頑張れる面々



「ウン・・・??」「こっちで良いの？」
標識には「鶴巻温泉方面」とあるけど？



「リーダー！！」
「こっちで良いの？ 左じゃないの？」



「OK、OK」どっち行っても最後はあまり変わらないだろう！



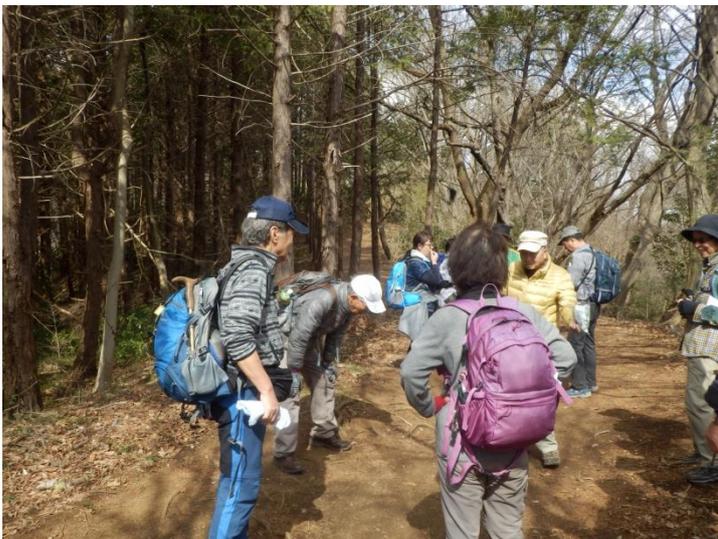
この辺りは美しい雑木林が売りのハイキングコース
本日のハイライトです



案内書にも「春夏美しい雑木林」と書いてある



「私なんて1年中美しいでしょ！」
誰のことだ・・・？



最後の途中休憩
「あーあー疲れたー！ー！」



「もうすぐアフターだ！」疲れも少しは取れた？
「あれリーダーうつむいて？」



最後の吾妻山に向います



激しいデッドヒート?のブービー争い?



隊列が長く伸びて、最後のがんばり・・・



何か珍しい花かな?



最後の吾妻山への最終行程
後方の景色も美しいですヨ!



やっと頂上だ!



今日のコースでは標高 150m と最も低いが、見晴らしは良く、「あれが江ノ島、こっちが湘南台」



ここからも大島や利島が見えたのかな？



「みんな、もっと歴史を勉強しなきゃ！」
「吾妻神社」の跡？



「今日ぐらいの山なら軽いもんだヨ・・・？」
さすが最長老、カッコいいね！



山に詳しい二人は、地図と登山記録のメモに余念がない。リーダーはアフターのことで頭一杯



「そろそろ降りまーす！」



ようやく下界が近づいて・・・
前方に見えるのは東名高速の防音シェルター



鶴巻温泉駅はもうすぐ！
「温泉寄って行こうかな、どうしようかな？」



「あ、無人販売所！」見つけたけど・・・



「全然新鮮さが・・・ダメダメ！」で失格



「ありました！」町営温泉「弘法の里湯」
県内在住者 600 円、その他 800 円、但し 60 歳以上は 200 円サービス。「気持ちよかった！」



駅前広場でメのストレッチ後、「今日は早く終わったのでアフターは無しとします」「ええー、伊勢原までウォーキングしたら？ そうすれば・・・」